

大正十五年
昭和元年
直轄工事年報

總論

第一 治水事業

我國ハ古來水害多ク其損失價額モ年々數千萬圓ノ多キニ達スルヲ以テ政府ハ夙ニ治水ノ必要ヲ認メ河川ノ修築改良ニ努力セルコト久シ而シテ政府ガ始テ直轄工事ヲ施行シタル河川ハ淀川ニシテ其起工ハ實ニ明治七年五月ニ在リ次テ同八年六月利根川ノ工事ニ著手シ翌九年十一月ニハ信濃川ノ工事ヲ起シ同十一年三月ニハ木曾川、同十五年六月ニハ北上川、同年七月ニハ阿賀野川、同十六年八月ニハ富士川、同年十一月ニハ庄川、同十七年四月ニハ阿武隈川、同年七月ニハ最上川及筑後川、同年八月ニハ吉野川、同十八年三月ニハ大井川、同年六月ニハ天龍川ノ工事ヲ實施スルニ至リシガ是等十四河川ノ工事ハ專ラ低水工事及砂防工事ヲ施行シタリシモノニシテ明治十九年ニ至リ始テ淀川以外ノ河川ニ高水工事ヲモ併セ行フコトトシ夫々工事ヲ進行セシメタリ其後同二十九年四月ニ至リ法律第七十一號ヲ以テ河川法ヲ公布セラレタル結果、同法ニ依リ淀、筑後ノ兩川ニハ同年六月ヨリ高水防禦工事ヲ實施スル事トナリ續テ同三十年四月ニハ庄川、九頭龍川、同年九月ニハ利根川第一期工事、同三十九年四月ニハ遠賀川、同四十年四月ニハ淀川下流、吉野川、高梁川、信濃川分水工事、同四十一年一月ニハ利根川第二期工事、同四十二年四月ニハ同川第三期工事、同四十三年四月ニハ利根川支川渡良瀬川ノ改修工事ヲ施行スルニ至レリ然ルニ明治四十

三年ニ於テ全國各地方大水害ノ爲メ未曾有ノ悲慘事ヲ現出セルニ依リ政府ハ臨時治水調査會ヲ設ケ根本的治水ノ計畫ヲ樹立スル事トナリ同會ニ於テ決議シタル計畫豫算ヲ第三十七回帝國議會ニ提出シテ協賛ヲ得同四十四年度ヨリ該計畫通リ事業ヲ遂行スルニ至レリ右計畫ハ河川改修ト砂防トノ二工事トシ河川ノ改修ハ河川法ニ依リ國ノ直轄事業トシテ改修ヲ爲スベキ河川ヲ六十五河川ト定メ之ガ施工時期ヲ二期ニ區別シ改修ノ利益ヲ可成的全國各地ニ均霑セシメントスルモノナリ其河川名即チ左ノ如シ

第一期河川

- 利根川
- 信濃川
- 木曾川
- 淀川
- 九頭龍川
- 吉野川
- 庄川
- 高梁川
- 遠賀川
- 北上川
- 雄物川
- 荒川
- 阿賀野川
- 富士川
- 最上川
- 神通川
- 岩木川
- 加古川
- 綠川
- 斐伊川

(以上二十河川)

第二期河川

- 天龍川
- 阿武隈川
- 筑後川
- 那珂川
- 庄内川
- 中川
- 手取川
- 矢作川
- 大和川
- 吉井川
- 馬淵川
- 紀ノ川
- 大淀川
- 由良川
- 多摩川
- 關川
- 米代川
- 鳴瀬川
- 久慈川
- 菊池川
- 郷川
- 旭川
- 渡川
- 蘆田川
- 川内川
- 相坂川
- 千代川
- 鶴見川
- 大野川
- 球磨川
- 相模川
- 肱川
- 矢部川
- 狩野川
- 圓山川
- 肝屬川
- 太田川(静岡)
- 豐川
- 白川
- 大分川

酒匂川 鈴鹿川 太田川(廣島) 名取川 仁淀川
 (以上四十五河川)

右ノ内第一期河川ハ大正十七年度迄ニ全部ヲ竣功セシメ第二期河川ハ第一期河川ノ工事期間内ニ調査ヲ行ヒ第一期河川改修工事ノ竣功ヲ俟チ改修ニ著手シ得ベキ準備ヲ爲スコトトシ又砂防工事ハ河川改修ノ計畫ニ伴ヒ直轄河川ノ流域ニ對シテハ國自ラ之ヲ施行スルヲ原則トシ地方行政廳ニ於テ施行スルモノニ對シテハ國庫ヨリ相當ノ補助ヲ與フルコトトセリ

以上ノ計畫ニ依リ明治四十四年度以降著々事業ノ進捗ニ努メタルモ大正二年度ニ至リ財政上ノ都合ニ依リ一部繰延ベノ不得止ニ至リタル爲メ第一期事業全體ノ完成年限ヲ一箇年度延長シ同十八年度迄ニ全部完成ノ事ニ變更シタルモ大正十年度ニ至リ第一期河川中既ニ竣功セルモノ三河川ト竣功ニ近ヅケルモノ數河川ニシテ未著手ノモノハ斐伊綠ノ二河川ニ過ギザリシ(後兩川トモ着工)ト一面ニハ河狀ノ變態、産業ノ推移等治水計畫上更ニ調査ヲ必要トシタルヲ以テ第二臨時治水調査會ニ於テ慎重審議ノ結果既ニ國ニ於テ施行中ノ河川竝ニ砂防工事ノ外ニ前記第二期河川其他ヨリ改修河川ヲ選定シ大正十一年度以降二十箇年度内ニ施工スルヲ適當ナリト認メ之レガ決定ヲ見タルモノ即チ左記河川是ナリ

鬼怒川(利根川支川)	小貝川(利根川支川)	信濃川上流(新潟縣下)	犀川(信濃川支川)
野洲川(淀川支川)	木津川(淀川支川)	北上川上流	雄物川上流
最上川上流	天龍川	阿武隈川	筑後川
那珂川	庄内川	手取川	矢作川
大和川	吉井川	馬淵川	紀ノ川

大淀川	由良川	關川	米代川
久慈川	旭川	渡川	蘆田川
川内川	千代川	鶴見川	大野川
相模川	肱川	狩野川	肝屬川
豐川	白川	大分川	酒匂川
鈴鹿川	太田川(廣島)	名取川	仁淀川
新宮川	安倍川	菊川	大井川
北川	常願寺川	小矢部川	黒部川
天神川	日野川	佐波川	那賀川
土器川	(以上五十七河川)		

右ノ内帝國議會ニ於テ改修スベキ繼續事業トシテ協賛ヲ經タルモノハ天龍紀ノ信濃上流筑後千代蘆田鬼怒北旭ノ九河川ナリトス

斯ノ如ク政府ハ銳意河川改修工事ニ努力セリト雖モ其改修區域ハ利害ノ關係極メテ重大ナル部分ノミナルヲ以テ其上流又ハ支派川改修ノ如キハ自然之ヲ關係地方ノ經營ニ委ネザルベカラズ又第二期河川ノ改修ハ第一期河川工事ノ竣功後ニ非ザレバ著手スル能ハザルノ狀況ナルモ比年洪水頻リニ臻リ損害甚大ナルヲ以テ政府ハ益河川改修速成ノ緊要ナルヲ認メ關係府縣ニ於テ根本的改修計畫ノ調査ヲ了シ工事ニ著手スルニ於テハ國庫財政ノ都合ニ依リ相當補助ヲ與ヘ且場合ニ依リ明治三十年法律第三十七號ニ基キ内務大臣ニ於テ事業ヲ直接施行スルノ方針ヲ決定シ河川改良費トシテ大正六年度ヨリ江合鳴

瀬兩川改修費中へ國庫ヨリ二分ノ一ヲ補助シ大正七年度ヨリ多摩川、信濃川上流、千曲川ノ改修工事ニモ亦工費ノ半額ヲ補助シ且其事業ヲ直接施行スルコトトナリ尙翌八年度ヨリハ太田川、阿賀川、阿武隈川ノ改修工事、同九年度ヨリハ圓山川ノ改修工事ニ對シ孰レモ半額ノ補助ヲ與へ且其工事ヲ全部直接施行スル事トナリシガ以上七河川トモ大正十二年度ヨリ他ノ河川ト共ニ直轄施行ノコトトナレリ又淀川改修工事ハ大正六年九月三十日及同年十月一日ノ大洪水ニ鑑ミ更ニ増補工事ヲ施行スルノ必要ヲ認メ大正七年度以降河川法第八條ニ依リ該工事ヲ直轄施行スルニ至レリ

第一期河川中既ニ完成ヲ告ゲタルモノハ淀川及同川下流、利根川第一期、木曾川下流、庄川、九頭龍川ノ幹川及支川足羽川、日野川、遠賀川、高梁川、渡良瀬川ノ七河川流域ニシテ工事中ノモノハ淀川改修増補、利根川第二期及第三期(江戸川、中川ヲ含ム)、信濃川及同上流(新潟縣下)千曲川、木曾川上流、北上川、阿賀野川、富士川、最上川、筑後川、吉野川、高梁川、荒川上下流、雄物川、加古川、江合、鳴瀬兩川、岩木川、神通川、多摩川、阿賀、阿武隈兩川、太田川(静岡)、圓山川、斐伊川、紀ノ川、千代川、蘆田川、綠川、利根川支川鬼怒川、天龍川、北川、旭川ノ二十九河川流域ナリ又砂防工事ノ竣功シタルハ吉野川及淀川支川野洲川ニシテ實施中ノモノハ淀川上流、同川支川桂川、利根川支川大谷川、信濃川上流千曲川、富士川、神通川、常願寺川ノ六河川流域ナリトス

第一 港灣改良事業

港灣改良工事ニ關シテハ明治初年以來或ハ直轄工事ヲ起シ或ハ國庫補助ヲ與へ之ガ助成ニ努力シタリシガ時運ノ急進ト共ニ港灣問題ハ益々重要ヲ加ヘタレバ明治三十三年六月勅令第二百六十二號ヲ以テ港灣調査會ヲ設ケ港灣ニ關スル重要事項ヲ審議セシメタリシモ同會ハ同三十六年ニ至リ各種ノ調査會

廢止ト共ニ一時廢絶シ其後同三十九年六月ニ至リ再ビ内務省ニ港灣調査會ヲ設置シ更ニ同四十年六月勅令第二百四十三號ヲ以テ港灣調査會官制ヲ定メラレ同會ニ於テ本邦ノ港灣ヲ三種ニ分チ第一ハ國ニ於テ修築スルモノ、第二ハ地方起工ノモノニ對シ國庫ヨリ相當補助ヲ與フルモノ、第三ハ地方ノ獨力經營ニ委ヌベキモノトニ區別シ即チ明治四十年十月同調査會ニ於テ第一種港灣トシテハ橫濱、神戸、關門海峽(下關、門司)、敦賀ノ五港ヲ選定シ第二種港灣トシテハ東京、伊勢灣内ノ一港、大阪、鹿兒島、長崎、境、新瀉、船川(土崎ヲ含ム)、青森、仙臺灣内ノ一港(其後伊勢灣内ノ一港トシテハ四日市港、仙臺灣内ノ一港トシテハ鹽釜港ヲ選定ス)ノ十港ト定メ又大正八年七月名古屋港ヲ同九年十月清水、那覇ノ兩港ヲ同十年六月若松、高松、今治、小松島、伏木、伊萬里ノ六港ヲ加ヘ二十四港(昭和二年十月小名濱、細島、大分、浦戶、宮古、七尾、尾道、博多ノ八港ヲ選定シ三十二港トナル)トセリ而シテ右ノ諸港灣中敦賀港ハ明治四十二年七月起工シ大正三年三月竣功セシモ其後第二期修築工事ヲ行フノ必要ヲ認メ更ニ同十一年度ヨリ起工ス又關門海峽改良工事ハ明治四十三年度ニ於テ起工シ又橫濱港維持工事、神戸港防波堤築造工事、同港修築工事、門司港修築工事ハ大正八年度ヨリ起工シ、下關港ハ同十年度ヨリ起工セシガ其内橫濱港維持工事、神戸港防波堤築造工事ハ同十年度ヨリ各修築工事ニ包含セラレ何レモ目下工事實施中ナリ又鹽釜港修築工事ハ工費二分ノ一ヲ補助セラレ同三年度ヨリ起工シ又新瀉港修築工事ハ同三分ノ一ヲ補助セラレ同六年度ヨリ起工シ同十四年度ニ於テ竣功ス又長崎港修築工事ハ工費二分ノ一ヲ補助セラレ同九年度ヨリ起工シ又清水港修築工事モ同率ノ補助ニ依リ同十年度ヨリ起工シ又高松港修築工事、境港修築工事ハ是亦工費二分ノ一ヲ補助セラレ同十一年度ヨリ起工シ今治港ハ今治市施工ノ後ヲ承ケ同十二年度ヨリ工費二分ノ一ヲ補助セラレテ續工シ鹿兒島及小松島ノ兩港モ同年度ヨリ起工シ伏木港ハ同十三年度ヨリ同一ノ補助率ニ依リ起工シ

夫々工事實施中ナリ而シテ右補助港灣ノ工事ハ何レモ明治三十年法律第三十七號ニ依リ國ニ於テ直接施行セルモノナリ其外四日市港ハ明治四十三年度ヨリ、船川港ハ同四十四年度ヨリ、青森港ハ大正三年度ヨリ、那覇港ハ同十一年度ヨリ何レモ工費二分ノ一ノ補助ヲ受ケ其府縣ニ於テ工事實施中ニ係レリ

第三 復舊事業

大正十二年九月一日關東地方ニ於ケル稀有ノ大震災ノ爲メ直轄事業其他ノ被リタル損害ハ多大ナルモノニシテ之レガ焦眉ノ急ト爲シ河川復舊工事トシテハ利根川及渡良瀬川、荒川、多摩川、富士川ノ五河川流域ニ對シ大正十二年度及同十三年度ノ兩年度ニ於テ應急施行シ又砂防復舊工事トシテハ相模川及酒匂川、早川、花水川、多摩川ノ五河川流域ニ對シ同十三年度以降十箇年度ノ繼續工事トシテ施工スルモノニシテ既ニ河川工事ハ豫定ノ如ク之ヲ完了シタリ尙横濱港ニ對シテハ同十二年度以降三箇年度施行ニ係リ其費額ハ從來ノ横濱港修築費ノ第三期工事ト共ニ横濱港復舊及修築費トシテ施行スルモノニシテ其復舊工事ハ同十四年度ヲ以テ完了シタルガ故ニ震災復舊事業トシテハ砂防工事ヲ剩スノミトナレリ又大正十四年八月中旬ニ於ケル近來稀有ノ出水ニ因リ利根川本流筋、派川、江戸川及支川、渡良瀬川ノ被害ニ對シ大正十四、十五ノ兩年度ニ於テ工費豫算五十九萬圓ヲ要シ之レガ復舊工事ヲ施行スルコトトナル

第四 大正十五年年度施行工事 昭和元年年度

本年度ニ於テ直轄工事ヲ施行シタルハ河川改良三十三、河川附屬物及水路維持三、砂防七、港灣改良十五、復舊二、合計六十工事ニシテ何レモ本省直轄ノ下ニ東京、横濱、仙臺、新潟、名古屋、大阪、神戸、下關ノ八土木出張所

ニ於テ工事施行ノ任ニ當レリ而シテ是等ノ總工費豫算ハ河川改良工事費四億二千五百三十萬一千五百五圓、河川附屬物及水路維持工事費八百八十六萬九百圓、砂防工事費六百五十七萬二千三十八圓、港灣改良工事費一億四百四十四萬二千六百九十三圓、復舊工事費五百十四萬圓、合計五億五千三十一萬六千六百八十六圓ニシテ起工以來本年度迄ノ竣功額ヲ累算スレバ三億一千七百二十五萬一千五百五十九圓ニ達シ其内本年度ノ竣功ニ屬スルモノ二千四百七十六萬四千圓ナリトス而シテ本年度末竣功歩合ハ河川改良工事費ハ其總工費ノ五割八分九厘ニ當リ河川附屬物及水路維持工事費ハ同三割一分二厘、砂防工事費ハ同四割六分八厘、港灣改良工事費ハ同五割六分七厘、復舊工事費ハ同三割三分ニシテ各工事ヲ通ジタル竣功歩合ハ五割七分七厘ニ當レリ

今以上ノ工事費ヲ各工事ニ區別シ更ニ其工事ノ著手順ニ依リ列記スレバ左表ノ如シ但シ前年報ニ比シ差違アルハ工事費豫算ヲ改訂セルモノアルト、竣功セルモノヲ除キ新規著手ノ分ヲ加ヘタルト、誤レルヲ正シタルモノ等アルニ因ル又表中「 \times 」ハ直營所出石材及砂利採集使用價額、「 Δ 」ハ製作品又ハ評價品價額、「 \square 」ハ管理者負擔額、「 \circ 」ハ縣負擔額、「 \triangle 」ハ捨土出願者負擔額、「 \square 」ハ寄附物品評價額、「 $*$ 」ハ保管轉換品價額、「 \bullet 」ハ鐵道省依託工事費ヲ示ス

工 事 名	工 費 豫 算	竣 功			殘 高	竣 功 歩 合
		前年度迄竣功高	本年度竣功高	合 計		
利根川改修工事(東京)	六三、四〇三、一一七 円	▲○◎□△× 五九、〇 一三、一 七九二六二二 五五七四四六 六五〇三八三 六六六七九八 〇〇二〇二八 円	▲○◎□△× 一、六五八、一七七 円 二、九二二、七 九六、二八〇、八 五三、七 四三、七四五	▲○◎□△× 六〇、六八四、五 二五、二七 一九二六三、七 一、九一五、三 四五〇、五 〇六六、九 五〇二、五 円	二、七、一八、五五二 円	〇、九五七 割分厘

河川改良工事

信濃川改修工事(新潟)	吉野川改修工事(大阪)	高梁川改修工事(大阪)	渡良瀬川改修工事(東京) (利根川支川)	北上川改修工事(仙臺)	荒川改修工事(東京)	阿賀野川改修工事(新潟)	最上川改修工事(新潟)	雄物川改修工事(仙臺)	江合、鳴瀬兩川改修工事(仙臺)	淀川改修増補工事(大阪)	千曲川改修工事(新潟) (信濃川上流)	加古川改修工事(大阪)	岩木川改修工事(仙臺)	神通川改修工事(新潟)	多摩川改修工事(東京)	阿賀川及阿武隈川改修工事(仙臺)	太田川改修工事(名古屋)	富士川改修工事(東京)
二二、五四一、九〇五	一一、〇一六、二八五	七、九二六、〇八七	一一、四〇〇、〇〇〇	一三、三三二、〇〇〇	五三、一四四、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	一五、〇〇〇、〇〇〇	一一、七〇〇、〇〇〇	一一、〇二四、〇〇〇	一一、〇一三、〇五一	一一、一〇四、〇〇〇	七、八五〇、〇〇〇	一〇、四〇〇、〇〇〇	九、二二二、五〇〇	七、七六二、〇〇〇	一三、九二八、一一〇	四、八四三、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇
二二、九九五、四二九	一一、三八七、七八七	七、七六九、四七一	〇	一〇、七三四、七四五	三六、八五三、六〇四	一、六八一、七六二	六、三七八、八七二	五、一三一、二七三	一、六八七、一六〇	九、六一五、四四四	一、九二二、〇六六	四、一四〇、三八六	四、三三六、七三一	三、九六八、九〇二	五、〇二二、五五四	五、三七七、三六〇	二、四四四、〇一九	三、五八一、七七八
四五四、八一九	二一九、三〇九	四六、二二七	〇	五三二、一七一	一、六九六、四九七	五七四、七一九	三三、一四三	三七八、五七五	四九四、四一三	一、〇三三、三二〇	三三、七二九	二五、一、四四五	三九七、六九四	四七、一六三八	二六二、三四一	五、四一、四三二	三三六、二九二	六、一二八、五一一
二二、四五〇、二四八	一一、六〇七、〇九六	七、八一五、六九七	〇	一一、二六六、九一六	三、八五五、〇一〇	六、九五三、五九一	九、四五二、一一七	五、四九九、八四八	二、一八一、五七三	一〇、六四七、七六四	二、二五、九四六	四、三九一、八三一	四、七三四、四二五	四、四四〇、五四〇	五、二八四、八九五	五、九一八、七九二	二、七八〇、三一	四、一九四、六二九
九一、六五七	四〇九、一八九	一一〇、三九〇	一、〇〇〇	二〇、五五五、〇八四	一四、五九三、八九九	八、〇四六、四〇九	二、五四七、八八三	六、二〇〇、一五二	八、〇二二、四二七	一、三六五、二八七	五、七三二、一八〇	三、四五八、一六九	五、六六五、五七五	四、七七、九六〇	二、四七七、一〇五	八、〇〇九、三一八	二、〇六二、六八九	七、八〇五、三七一
〇・九九六	〇・九六六	〇・九八六	一・〇〇〇	〇・八四六	〇・七二五	〇・七八八	〇・四六四	〇・四七〇	〇・二一四	〇・八八六	〇・五二七	〇・五五九	〇・四五五	〇・四八三	〇・六九八	〇・四二五	〇・五七四	〇・三五〇

總論

砂防工事

淀川流域砂防工事(大阪)
 富士川流域砂防工事(東京)
 桂川流域砂防工事(大阪)
 大谷川流域砂防工事(東京)
 千曲川流域砂防工事(新潟)
 神通川流域砂防工事(新潟)
 常願寺川流域砂防工事(新潟)

小計(七)

港灣改良工事

關門海峽改良工事(下關)
 鹽釜港修築工事(仙臺)
 神戸港修築工事(神戸)
 横濱港修築工事(横濱)
 門司港修築工事(下關)
 長崎港修築工事(下關)
 清水港修築工事(横濱)
 下關港修築工事(下關)
 敦賀港修築工事(名古屋)
 高松港修築工事(神戸)
 境港修築工事(大阪)
 今治港修築工事(神戸)
 鹿兒島港修築工事(下關)

六、五七二、〇三八	二、七三六、〇〇〇	二、七四七、八九八	三、二四、五九〇	三、〇七二、四八八	三、四九九、五五〇	〇、四六八
六九〇、〇〇〇	一、四〇一、〇〇〇	一、〇五七、一八一	五二、七七〇	六〇六、四一三	八三、五八七	〇、八七九
九六、〇〇〇	六〇、〇〇〇	六〇、一七四	五、八一〇	六五、九八四	三〇、〇二六	〇、六八七
六六四、五〇〇	七五六、六〇〇	三九三、〇九二	三五、九六六	四二九、〇五八	二三五、四四二	〇、六四六
二二七、九三八	四八二、八五四	一七八、三五二	四四、八八七	五二七、七四一	二二八、八五九	〇、六九八
二、七三六、〇〇〇	一、七三六、〇〇〇	一、三六三、三二二	一八六、一八一	一九六、九六九	三〇、九六九	〇、八六四
二、七三六、〇〇〇	一、七三六、〇〇〇	一、三六三、三二二	一、三六三、三二二	一、三六三、三二二	二、五九九、六二八	〇、〇五〇
一三、一一二、〇一一	一、四〇一、〇〇〇	一、四四二、六六〇	四七五、九七二	一、九二八、六三二	一、一八三、三七九	〇、九一〇
五、一五二、八二四	六〇、〇〇〇	三、三一三、七七八	一、七一八	五、一七、三五〇	三、六一、五八〇	〇、七〇一
三五、一六八、六〇一	一九〇、六一、二二四	一、八三〇、五五五	一、八三〇、五五五	二〇、八九一、七七九	一四、二七六、八二二	〇、五九四
一四、一九七、一五五	二、七三六、六四〇	二、七三六、六四〇	二、七三六、六四〇	三、四五六、三二二	九、二五七、三三四	〇、三四八
四、九三五、三三〇	三、五七六、五一八	一、三六三、三〇三	二、六七、一二六	三、八四六、六四二	一、〇八八、六七八	〇、七七九
二、三二七、二〇〇	三、五七九、五二一	二、六七、四七六	一七八、五一八	三、七、七二九	一、四六、六一三	〇、九三七
五、七〇二、一〇〇	三、七三五、一九八	一、七四〇、一三八	七四〇、一三八	四、四七五、三三六	一、二二六、七六四	〇、七八五
三、三六三、七二七	一、一〇、六七三	二、八〇、一三三	二、八〇、一三三	一、八八三、八六〇	一、四七九、八五七	〇、五六〇
三、一九〇、〇〇〇	六、五五、八五七	四〇五、九〇三	四〇五、九〇三	一、〇六二、八四〇	二、一、二七、一六〇	〇、三三三
二、〇六六、〇七五	一、二九六、一九七	三〇二、八四一	六、四五一	一、五九九、〇一四	四、六七、〇六一	〇、七七四
一、六九〇、一〇〇	五、九三、四五七	二九二、八八四	二九二、八八四	八、八六、三三三	八〇三、七六二	〇、五二四
二、八一七、〇〇〇	一、九、一一一	四〇、二四四	四〇、二四四	一、二、三、三、九六	二、二七七、八五六	〇、一九二
二、八〇五、六〇〇	三、二〇、〇五八	一、一九〇、八六二	一、一九〇、八六二	五、三九、一四四	二、三六四、九四四	〇、一五七

工	事	工費豫算		竣功高		合計	殘高	竣功割合
		前年度迄竣功高	本年度竣功高	前年度迄竣功高	本年度竣功高			
港良灣工	小松島港修築工事(神戸)	三、二四六、〇〇〇	一六八、五八七	×	一六八、五八七	×	二、九一五、七九二	〇・二〇二
		四、六六九、〇〇〇	一二六、七八三	×	五〇八、〇六五	×	四、〇三四、一五二	〇・一三六
改事	伏木港修築工事(新潟)	一〇四、四四二、六九三	五、九〇七、五二八	七、三四三、七五七	五九、二五一、二八五	四五、一九一、四〇八	〇・五六七	
		計(一五)	六三八、二二四	四六八、〇四九	一、一〇六、二七三	三、四四三、七二七	〇・二四三	
復舊工	相模川外四箇川流域(東京)	四、五五〇、〇〇〇	六三九、一二二	三〇九、五八二	五八八、七〇四	一、二九六	一・〇〇〇	
		五九〇、〇〇〇	九一七、三四六	七七七、六三一	一、六九四、九七七	三、四四五、〇三三	〇・三三〇	
總	小計(一一)	五、一四〇、〇〇〇	九一七、三四六	七七七、六三一	一、六九四、九七七	三、四四五、〇三三	〇・三三〇	
		計(六〇)	二九二、四九一、五一九	二四、七六〇、〇四〇	三一七、二五一、五五九	二、三三三、〇六五、一二七	〇・五七七	